
HE
system
PC Engine
弁慶
外伝
バックアップ
メモリ
対応ソフト
SUNSOFT
キャラクターデザイン：本宮ひろ志
表紙イラスト・高木祐一©徳間書店インターメディア
HuCARD

## ●ごあいさつ

このたびは、SUNSOFT の HuCARD「弁慶外伝」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

ご使用の前に取扱い方、使用上の注意等、この「取扱い説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法で、ご愛用ください。では、妖かしの闊歩する中世日本の雰囲気を十分にお楽しみください。

### 使用上の注意




1　精密機器ですので、極端な温度・湿度条件下での使用や保管、および強いショックを避けてください。また、カードを無理に折り曲げたりもしないでください。
2　端子部に触れたり、水にぬらす等して汚さないでください。故障の原因となります。
3　端子部が、もし汚れたときは、柔らかいガーゼ、またはエチルアルコール(消毒用アルコール)を染み込ませたガーゼで軽くふいてください。
4　テレビ画面からは、できるだけ離れて(2メートル程度)プレイしてください。
5　長時間プレイする場合は、健康のため、1時間ごとに5～10分の小休止をとってください。

※リセットの方法　RUNボタンとSELECTボタンを同時に押すとリセットされます。

**HuCARDは HE system 専用のゲームカードです。**

※品質には万全を期していますが、万一製品に当社の責任による不都合がありました場合は新しい製品とお取りかえいたします。それ以外の責任はご容赦ください。
※このソフトを当社に無断で複製すること、及び賃貸業に使用することを禁じます。

## ●ストーリー

長く続いた戦乱の世も終わり、人々にも平安が戻った。

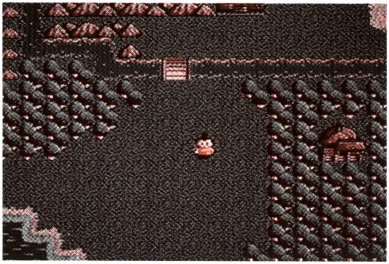
鎌倉時代。

突如魔界からの侵略が始まった。恐しい魔物や、あやかしが村を襲い人々を苦しめていた。いちはやく魔界の動きを察知した法眼和尚は、生まれも素性もわからない不思議な赤子鬼若を連れ、人里離れた山寺に移りすんだ。それから数年。法眼のもとで修業をし、鬼若はたくましい青年に成長していた。しかし、鬼若のまわりにも事件が起き始め、魔界との戦いが始まろうとしていた。

# 弁慶外伝

シナリオ：なかむらいちろう

# ●コントローラーの使い方



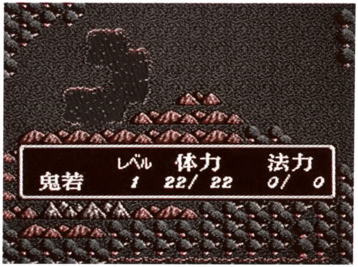
## 方向キー

押した方向に鬼若達が移動。
またコマンド選択時に使用。



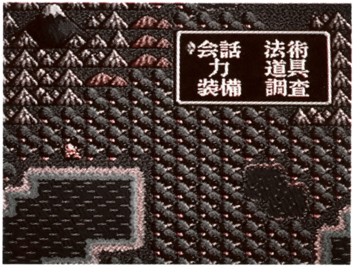

## IIボタン

マップ画面でパーティのステータスの確認。それ以外はコマンドのキャンセルに使用。




## Iボタン

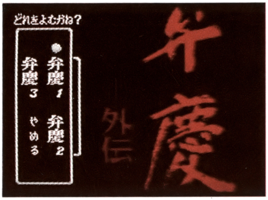
マップ画面では、コマンドウィンドゥの呼びだし、および決定。
戦闘時にはコマンドの決定に使用。



## ●セーブ・ロードの仕方

弁慶外伝は、パスワードとバッテリーバックアップの二種類の使用が可能です。

### ●パスワード使用の時



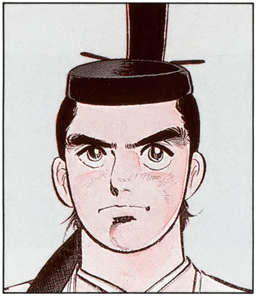

ＰＣエンジン本体のみでプレイすると、パスワードコンティニューとなります。プレイを中断したいとき町の中にある神社の神主と話をし、「旅の記録」を聞いてください。それを書きうつし、後日つづきをしたいときに、タイトル画面でＲＵＮボタンを押し「継続」を選択して、旅の記録を入力してください。前回からの旅のつづきができます。

### ●バッテリーバックアップシステム使用の時




ＣＤ−ＲＯＭ² システム、またはＰＣエンジン用のバックアップユニットを接続した状態でプレイされると、パスワードの他に、バッテリーバックアップとして、旅の記録をセーブすることができます。パスワードの時と同じく、神主に話をすると、パスワードの他に、バックアップもすすめてくれるので、そちらを選択してください。あとはセーブするファイルを決定してⅠボタンを押せば完了です。また以前入っていたファイルの上にセーブすると、前のデータは消去されますので、ご注意して下さい。

## ●旅の始まり



「よう、俺が鬼若だ。みんな鬼の子だとか言っているけど、きみはそんなことはいわないで俺に力を貸して欲しい。この旅がうまく行くかどうかは君の知恵にかかってるんだ。たのむぜ」

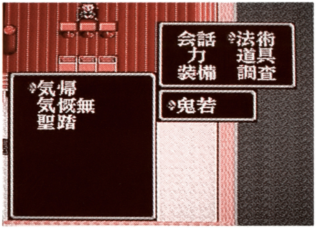
「まず旅で使用するコマンドを説明するぜ」

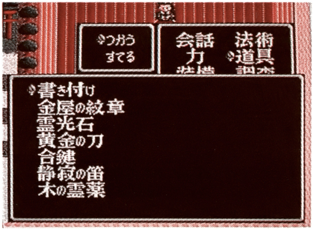
**会話**——人と話をするコマンドだ。相手の隣か机ごしに立って使うこと。

**力**———俺と仲間達の強さが分かる。詳しい見方は後で三郎に聞いてくれ。

**装備**——手に入れた武器や防具を身につけるときに使う。まず身につける人間を選んで装備させてくれ。身につけるものは一人三つまで。武器、防具、鎧を一つずつだ。つけると守備力が変わるから、一番高くなるものを身につけたほうがいいぜ。

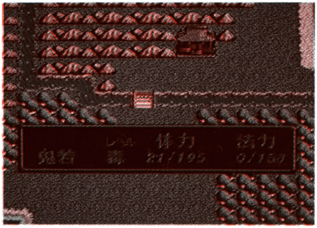
**法術**——術を使うときに選ぶ。覚えている呪文が表示されるから、その中から選んでくれ。






上に記された数字は左から、体力、法力の値だ。



道具――持っている道具を使うときはこのコマンドだ。
調査――気になるものがあったら、その上で使うといい。

「次は戦うときのコマンドだ」

攻撃――武器を使って相手と戦う
法術――術を使って相手を攻撃したり、仲間を助けたりする。
遁走――こりゃかなわねえって時に使う。相手から逃げだすんだ。
道具――戦闘中に持っているものを使う。

「コマンドを覚えたら……」

初めは戦いは避けて村へ向かう。話を聞いて何をするか決めたら、武器や道具を買おうぜ。そして装備したら目的に向かって出発だ。長い旅になるだろうから、お互い頑張ろう！

## ●パーティの入れかえ




メンバーの並び方をかえたいときは、まず、セレクトボタンを押してくれ。するとメンバーの名前が出るから、入れ替えたい人を十字ボタンで選んでⅠボタンを押せば、その二人が入れ替わるぞ。



## ●村で長旅のしたく

「村の外に出かける前に、いろいろ準備をしなきゃあならない。備えあれば憂いなしって法眼のジイちゃんも言ってたぜ。村に普通あるものを説明するぜ」

**宿屋**——金を出せば、メシと布団つきの部屋を貸してくれる。
大抵のけがや毒は、ここに一晩泊まれば直っちまうな。

**道具屋**—くすりや解毒剤なんかを置いている。ここも何かと世話になるところだね。

**武器屋・防具屋**——いろんな武器や防具を置いている。高いものもあるから、ここでの買い物は慎重に。もちろん使わない武器や防具は買ってくれる。

**金屋**——俺達の協力者、金屋吉二郎さんが経営する全国チェーンのお店だ。こっちの身分を明かせば、貴重な情報を教えてくれる。

**神社**——旅の記録を教えてくれるありがたいところ。これを聞かずにやられると前の村にもどっちまうぞ。村に着いたらすぐ旅の記録を聞こう。また仲間が死んだときは、お布施を払えば、復活させてくれる。こっちは、あんまり世話になりたくないね。

他にも情報が聞ける居酒屋や、人の家など、いろんなものがあるけど、それは君が探してみてくれ。

# ●つよさの読み方



「俺は伊勢三郎だ。鬼若に代わってステータスの見方を説明する」

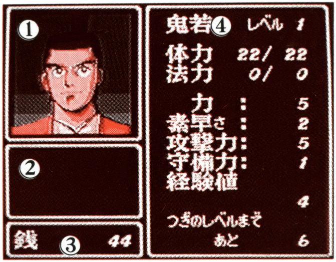
①―そのキャラクターの顔だ。

②―そのキャラクターが装備している武器、防具、鎧だ。

③―これは四人が今持っているお金だ。

④―ここにそのキャラクターのステータスが出ている。

レベル―自分のレベルだ。これをあげていきながら強くなるのだ。




体力――これがなくなると死んでしまう。

法力――法力を使う力だ。これがないと法術は使えない。

力――文字どおり力の強さだ。レベルが上がると強くなっていく。大きいほど強いぞ。

素早さ―敵から逃げるときや、攻撃をよけるときに大きいと有利だ。
これもレベルが上がると上がってゆく。

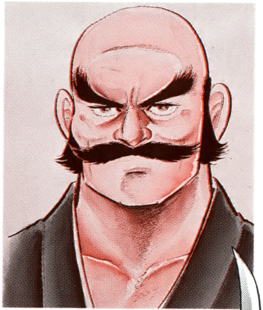
攻撃力―自分の力と武器の威力を足したものだ。大きければ戦いのとき、相手に与えるダメージが大きい。

守備力―これが大きいと相手からの攻撃のときダメージが少なくなる。
自分の守備力と防具の守備力を足したものだ。

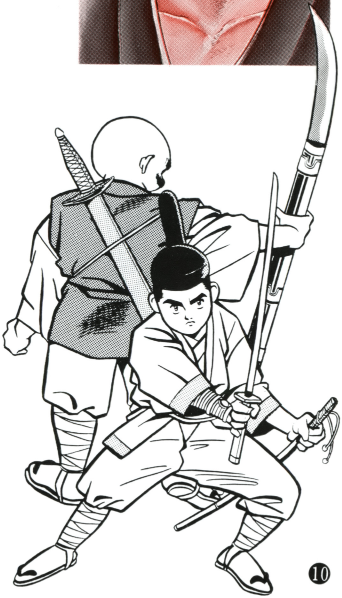
経験値―敵を倒すと増え、一定量になると次のレベルに上がる。どのくらいで上がるかは、次のレベルを見れば分かる。

「**武器・防具**は、戦いには、欠かせぬもの。初めにでてくるいくつかの武器と防具を、この弁慶みずから紹介しよう。」

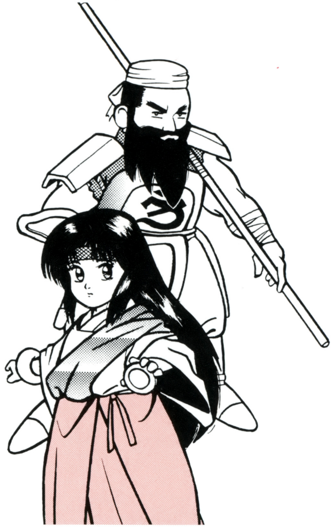
人によってはもてないものもあるので注意するのだぞ。



| 名称 | 鬼若 | 三郎 | 沙夜香 | 弁慶 |
|---|---|---|---|---|
| 木刀 | ○ | × | × | × |
| 六角杖 | ○ | × | × | × |
| 槍 | ○ | ○ | × | × |
| 鞭 | ○ | ○ | ○ | × |
| 剣 | ○ | ○ | ○ | × |
| なぎなた | × | × | × | ○ |
| くさり鎌 | ○ | ○ | × | × |
| 双刃の槍 | ○ | ○ | × | × |
| 超合金ヨーヨー | × | × | ○ | × |
| 火薬玉 | × | ○ | × | × |
| 鋼鉄の角杖 | ○ | ○ | × | ○ |



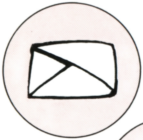
「次は防具だ。防具系は、鎧と防具の二つに分けられる。それぞれ一つずつしか装備できないので注意しよう。」



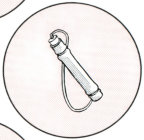
他にも、様々な武器や防具があるが、その強さは身に着けて、力の防御力や攻撃力の数字を参考にしてくれ。

| 名称 | 鬼若 | 三郎 | 沙夜香 | 弁慶 |
|---|---|---|---|---|
| 手甲 | ○ | ○ | × | × |
| 前かけ | ○ | × | ○ | × |
| 法衣 | ○ | ○ | × | ○ |
| 竹の鎧 | ○ | ○ | × | × |
| 戦闘服 | ○ | × | × | × |
| くさりかたびら | × | ○ | × | ○ |
| 絹の肩かけ | × | × | ○ | × |
| 羽衣 | × | × | ○ | × |
| 鉄の兜 | ○ | ○ | × | ○ |
| 鉄の鎧 | ○ | ○ | × | ○ |
| 七色の肩かけ | × | × | ○ | × |
| 魔よけの羽衣 | × | × | ○ | × |
| 封魔の腕輪 | × | ○ | × | × |
| 炎の鎧 | × | ○ | × | × |

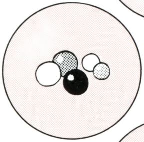
## ●村で手に入る道具も説明しておこう



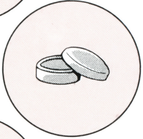
くすり——体力を回復させる薬だ。道中には欠かせない。



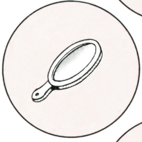
解毒剤——毒を受けたときに使用する。これも一つは持っていたい。



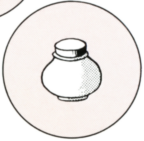
五輪の霊薬——火、水、風、木、土の五種類があり、それぞれが軌炎、冷鎖、魔破と同じ威力を持つ。木は一人の法力、土は全員の体力を完全に回復させてくれる。法術については、後で、沙夜香殿に聞いてくれ。



封魔香——これを焚くと、しばらくの間魔物は襲ってこない。



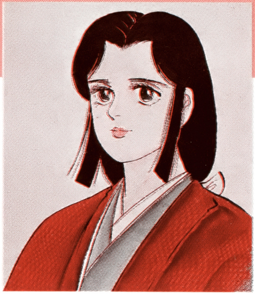
見返しの手鏡—前に旅立った宿屋のある町まで一瞬で戻ることができる鏡だ。



六道の秘薬——死者を冥府から呼び戻すことができる薬だ。

道具は使うとなくなってしまうものもあるので、使うときは慎重にな。

## ●法術



沙夜香「ここでは鬼若様のかわりに私、沙夜香が、法術の説明をさせていただきます。法術とは自分の気と仏の力をお借りして放つ技のことです。しっかり覚えて、うまく使用してくださいね。」まず戦闘中のみの法術です。

### 攻撃型のものから紹介します。

魔　　破——衝撃破を出し、魔物一体にのみダメージを与えます。
魔破渦——魔物の集団に魔破を打ちます。
放　　雷——雷を落し、魔物一体にダメージを与えます。
強　　雷——同じく雷ですが、放雷よりも強力な雷を落します。
冷　　鎖——冷気をあつめ、魔物一体にダメージを与えます。
冷破陣——強力な冷気で魔物全体にダメージを与えます。
軌　　炎——炎により、魔物一体を攻撃します。
軌炎陣——火炎で法陣を作り、魔物全てにダメージを与えます。
光指放——指先から光を放ち、相手を攻撃します。威力は絶大です。
光斬波——魔物を切り裂きます。
極無転——目の前にいるボス以外の敵を一瞬にして消し去ってしまいます。

## ● 防御型の法術

封　　呪——相手の法術が使えないよう封じ込めます。術者に有効ですね。

眠　　倒——相手を眠らせてしまいます。目が覚めるまで相手は何もできません。

緩　攻　止——1ターンの戦闘中だけ、仲間全部の防御力をあげます。

落　　盾——1ターンの戦闘中に敵の防御力を下げます。

煙　　遁——煙を発生させます。敵から逃げやすくなる法術です。

豪　　昇——1ターンの戦闘中に味方の攻撃力をあげます。

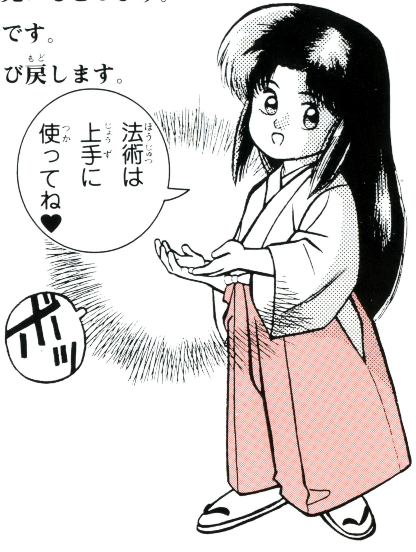
## 移動中のみの法術

聖　　踏——聖なる場を作り、自分達より弱い魔物を近づけなくします。

加　歩　速——しばらくの間、歩く速度を倍にする術です。

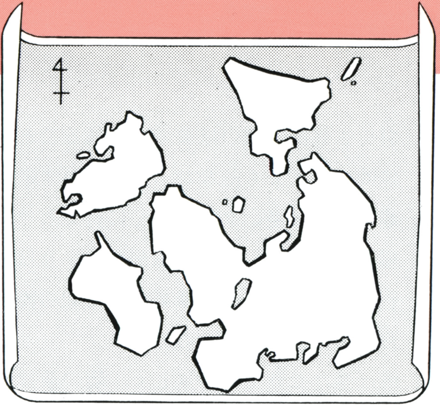
## ● 戦闘中にも移動中にも使える法術です。

気　帰——仲間一人の体力をある程度もどします。
気概無——気帰よりも多くの体力を回復させます。
気回帰——仲間全員の体力をある程度もどします。
気概転——仲間一人の体力を完全に元にもどします。
苦　解——体内の毒を消し去る法術です。
転　生——死んだ仲間を冥府から呼び戻します。

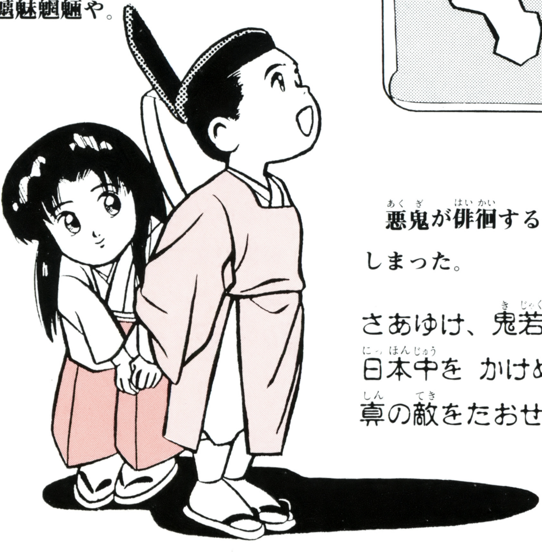



**私も修業中の身ですから、まだ知らない法術がいくつかあります。**
**法眼さまなどは知っていらっしゃるのですがまだ教えていただけません。**
**新しい法術を覚えたら必ず調べてから使ってくださいね。**

## ●あやかしの国、日本



時は鎌倉時代。
1192年、源 頼朝 が征夷大将軍となり、鎌倉に幕府を開いたのがこの年。だが世の中は魑魅魍魎や。



悪鬼が徘徊する恐怖の世界へと変ってしまった。

さあゆけ、鬼若よ！
日本中を かけめぐり
真の敵をたおせ！！

## 法眼の兵法、一口メモ

「わしが諸君にいくつか旅の心得を授ける。鬼若達のことは、任せたぞ。」

1．引くも兵法、戦いはまず生き残ることが大切じゃ。仲間が一人でも危なかったら迷わず逃げること。

2．備えあれば憂いなし、遠くに行くときや、危険な賭けを打つときには、必ず準備をしておくこと。解毒剤にくすりは忘れるでないぞ。

3．戦いは相手を良く見極めよ。複数の魔物との戦いの時は、どの魔物を倒すかを良く考えてから戦うのだ。

4．塔は飛びおりても平気じゃ。塔の敵は手強い。あぶなくなったら迷わず、飛びおりるのじゃ。

5．神社まいりは欠さぬこと。鬼若も言ったと思うが、神社で旅の記録を取り忘れると、何かの時に前の町に戻ってしまう。気をつけるのじゃ。

6．人の話はよく聞くこと。一度話を聞いた者でも、時間が立てば、違うことを思い出すかもしれん。重要そうな人物とは、何度も話すこと。

7．船の使用時に、一行が全滅してしまった場合、船は一番近くの町の桟橋に戻っているのじゃ。

8．Ｈｕカードは大事に扱うこと。この世界が封じてあるＨｕカードは精密機器じゃ。強いショックを与えたり、折り曲げてはいかん。端子部に触れたり、水にぬらすなどはもってのほか。気を付けるのじゃぞ。

9．あまり長い間プレイしないこと。魔物との戦いは精神力がいる。長く戦いや旅を続けていると、うまく行くこともだめになってしまう。

少しプレイしたら休憩をすること。旅の記録を忘れずにな。



では、くれぐれも気をつけてゆくがよい。長い旅になるであろうからな。

日本の命運はそなたにかかっておる。頑張るのだぞ！

なお、サン電子では内容に関する問い合わせは一切うけつけてはおらん。自分の力でとくんじゃぞ！

# 弁慶

**サン電子株式会社**
愛知県江南市古知野町朝日250番地
☎(0587)55－3500 〒483